

著名工事 視察の手引

學校建築著名工事

- ①芝區愛宕下町四丁目櫻川小學校 ②鐵筋鐵骨コンクリート近代式三階建屋内體操場鐵骨平屋建 ③(未調査) ④6月中旬六割出來 ⑤東京市技師原田俊之助氏、現場監督主任芝區役所木村技手 ⑥請負上遠喜三郎氏 ⑦昭和2年7月 ⑧市電愛宕下町下車徒歩5分 ⑨芝公園、愛宕山放送局。
 ⑩深川區石島町扇橋小學校 ⑪近代式鐵骨鐵筋コンクリート造、屋内體操場一階、本館總三階建 ⑫(未調査) ⑬6月15日現在九割出來 ⑭東京市技師原田俊之助氏、現場監督主任深川區役所伊藤一郎氏 ⑮請負清水組 ⑯昭和2年7月 ⑰市電菊川橋下車徒歩15分 ⑲附近復興工事多し。

地方著名工事

- ①鐵道省熊本建設事務所、高森線白川橋梁工事 ②日本最初のバランスドアーチ鐵道橋中央徑間300呎をトラベラーを使用してカンチリバー式に施工 ③6噸揚24尺半徑のブーム2本を有するトラベラーハウジング2台を使用 ④7月中旬中央バネル接続の豫定目下視察好期 ⑤鐵道省研究所設計熊本建設事務所河西技師主任 ⑥直轄工事 ⑦7月中 ⑧宮地線立野驛下車自動車15分間50錢 ⑨戸下溫泉、阿蘇山等、尚ほ阿蘇外輪山に工事中の豊肥線坂の上隧道を視るべし ⑩鐵道省熱海線丹那トンネル ⑪地質學的に謎の丹那盆地を貫く廣軌復線型のトンネルにして世界的の難工事たり ⑫坑内の湧水多量なると水壓の大なるを世界に例なく、防水、排水、化石工法、シールド、グルウーチングの諸設備在り ⑬東口は坑奥グラウチング中西口は坑奥にて壓搾空氣使用準備 ⑭熱海建設事務所長楠田九郎氏東口主任は樋口技師西口主任は岡野技師 ⑮直轄工事東口は鐵道工業會社の勞力供給西口は鹿島組の勞力供給 ⑯未詳 ⑰東口は熱海驛下車徒歩5町、西口、駿豆鐵道大場驛にて鐵道省材料車に乘換10分 ⑱東口は熱海溫泉、西口は駿豆鐵道沿線の諸溫泉。

港灣著名工事

- ①神戶港改修工事、岸壁工事、埋立工事、浚渫工事 ②高西博士の特種ケーソンを岸壁に使用す、防波堤は基礎を深へて捨石するの特種工法 ③コンクリートケーソンの進水に浮ドツクを使用せり ④内國貿易設備工事、外國貿易設備工事、防波堤等工事中 ⑤ケーソン工事は高西博士、岸壁、埋立、浚渫、防波堤工事主任は荒木博士 ⑥内務省神戶土木出張所直營、割石も直營採取 ⑦昭和8年 ⑧三宮驛下車内務省土木出張所迄徒步10分 ⑨三菱及び川崎造

本欄は次の順序に配列記載します。

- ①工事ヶ所名稱 ②工事特長 ③工事設備 ④工事現狀 ⑤工事設計及主任 ⑥工事施工者 ⑦竣工豫定 ⑧道順旅費 ⑨附近名勝地

船所、六甲山、阪神國道、布引等、神戶市内外の高架線鐵道改良工事。

- ①横濱港改修工事、岸壁工事、埋立工事、浚渫工事 ②護岸のアーチ型扶壁體と岸壁に使用のケーソンは岡部博士の耐震設計 ③ケーソン製造用の經濟ドツク在り、アーチ型特種コンクリート擁壁製作諸設備土丹盤浚渫にデツバードレツチャーフ使用 ④第三期埋立完成、外國貿易岸壁特種ケーソン及び護岸使用中、浚渫工事中 ⑤浚渫埋立工事主任鈴木技師、岸壁ケーソン工事主任鮫島技師、機械主任宮武技師 ⑥内務省横濱土木出張所直營 ⑦昭和5年 ⑧横濱驛下車、内務省土木出張所迄徒步5分 ⑨横濱市内に復興工事として視るべき道路、橋梁、河川、區劃整理、建築多數あり。

ケーソン著名工事

- ①鐵道省關西線木曾川橋梁工事 ②16ヶの基礎工事にニューマチツクケーソンを利用し5ヶ月間に軸體工事全部を施工する東洋第一の迅速工事(工事畫報二、三、六月號參照) ③ケーソン用の壓搾空氣設備コンクリート施工設備、移動大棧臺、デーリツク其他最新の工事設備在り ④5月現在ではケーソンの沈下を終り、橋脚軸體のコンクリートの一部と、構桁架設着手 ⑤設計は鐵道省工務局、工事施工は名古屋鐵道局工務課、工事主任は同課木曾川出張所長釣宮盤氏 ⑥名古屋鐵道局工務課直營、構桁架設は大林組請負 ⑦昭和2年7月 ⑧名古屋驛から關西線に乘換へ長島驛に下車、驛より現場迄徒步10分、名古屋驛から現場工事視察往復半日にて足る、旅費は金1圓以下 ⑨木曾川、揖斐川の伊勢灣の河口に近く一種の水鄉氣分の在る處、伊勢神宮又は奈良方面への途中下車に適す。

- ⑩大阪市北區堂島堂島川可動堰 ⑪テインターゲートにて自働的に河川を清流する我國最初の都市工事(工事畫報一月三月號參照) ⑫シートパイル締切及び浚渫機等使用 ⑬全工事の半分即ち市役所側、閘門と二徑間分殆ど竣工 ⑭内務省技師岡部三郎氏設計、大阪市土木部河川課施工(工事畫報昭和二年一月及び三月號參照) ⑮キソ及橋脚工事錢高組請負 ⑯昭和2年度 ⑰大阪市梅田驛より往復40分 ⑱大阪市役所、堂ビル中ノ島公園等。

水力著名工事

- ①朝鮮咸鏡南道赴戰江朝鮮水電會社赴戰江水力發電工事 ②鳴綠江の支流を堰留め日本海に逆流して3,000呎以上の落差を利用するもの(工事畫報六月號參照) ③工事專用鐵道、索道、インクライン、機械修繕工場等の大設備を見るべし ④4月現在で

著名工事 視察の手引

は堰堤基礎工事、隧道の堅坑、横坑、斜坑等進行しつゝあり。④設計は京城南大門通り朝鮮水電株式會社工務部長久保田豊氏、現場工事部長は松村種雪氏(視察者は京城の本社へ一應紹介すれば便宜在り)⑤コンクリート工事を直營とする外は全部請負にて第一工區松本組、第二工區長門組、第三工區と大堰堤は間組、鐵道工事は鹿島組及び西松組其他。⑥昭和6年、⑦京城より咸鏡南部線咸鏡驛に下車し、私設朝鮮鐵道成南線に連絡乗車し、西新興驛に下車、同所より以北は水電會社専用線に乗車の事、事務所は松興里に在り旅館三島屋の宿泊料一泊一等金3圓50錢、京城から西新興驛迄、二等往復汽車費23圓、京城から工事ヶ所最北の堰堤迄往復日數7日間を要す。⑧千佛山の奇山峻峯在り、成興は李朝發祥の地で本宮歸州鑄、定陵、和陵等がある。

東京近傍著名工事

①東京市隅田川口改良工事 ②埋立及び浚渫工事埋立面積106萬坪防波堤1,440間繫船岸壁500間等の築造工事 ③動鉗式の浚渫船一日の能力700立坪一隻250立坪一隻200立坪一隻200搔揚式300立坪一隻攔揚式50立坪3隻ポンプ式浚渫船一日能力500立坪一隻350立坪一隻300立坪一隻、(堀鑿機付)繫船壁の工事特長は高さ3呎幅29呎の鐵筋混凝土造の潜函を使用せる事、防波堤は輕易なる假防波堤の構造で幅甚だ大にして20間なる事等 ④高さ15尺幅員20間の假防波堤は既に延長970間を完成し350間は工事中。九月初旬迄には航路8呎の水深を有する海上より芝浦迄は最大干潮面下18尺即ち平時約21尺満潮時24尺深さ以上に堀鑿完了の見込。繫船場は棧橋附近干潮時に10尺平時23尺満潮時26尺、芝浦町地先は同上、猶ほ其の護岸漆へは干潮時30尺平時33尺満潮時33尺に堀鑿され別途製作工事中の25尺岸壁用函塊の据付けを待てり。

20尺棧橋及25尺岸壁工事個所の航路を隔てたる向なる海面は將來の船舶繫船場として既に繫船標六個沈設され日一日と外方に面積を擴めつゝあり。⑤東京市役所河港課長技師永井松次郎、技術掛長技師山村與吉、河港課芝浦出張所長技師武藤倍雄同所技師上野長三郎 ⑥全部直營⑦昭和6年⑧省線田町又は市電本芝一丁目下車海岸の方へ出る⑨泉岳等、芝浦海岸一帶等。

⑩三井物産會社鶴見埠頭工事 ⑪ドック一ヶ所(繫船壁延長千尺)河岸繫船壁延長千二百尺工費約3百萬圓 ⑫繫船壁の永久構造にラルゼン式鐵板16米半の長尺物を使用す ⑬昭和2年4月起工、日下着々進行中 ⑭設計及び工事監督主任工學士有光正辰 ⑮東京日本橋三井物産會社埠頭事務所工事掛、清水

目下工事中の著名なるものを視察せんとする人の手引として本欄を設く、旅行の序に視るも良は、わざわざ視察に行く讀者には工事書報社から御便宜を得らるゝ様に工事主任者へ御紹介を致しますから申込み下さい。

組請負 ⑯未調 ⑰東海道線鶴見驛下車安善橋行乗合自動車にて終點下車、東京電力鶴見發電車正門横を河岸へ渡船百間にて工事現場到着時間40分 ⑯鶴見總持寺、花月園、三笠園、子安海水浴、新京濱國道、淺野造船所、東京灣埋立會社工事等。

市電軌道工事

①市内麻布區古川橋日黒終點東京市電氣局軌道改良工事 ②軌道改良 ③軌條接合にテルミットジョイント及びアボットデヨイントプレート使用 ④六月三十日現在工程五分五厘 ⑤技師景山質、技師酒井代作 ⑥齊藤助六請負 ⑦昭和二年八月上旬 ⑧市電古川橋下車 ⑨東京府環狀線道路鋪裝工事 ⑩市内本所區外手町飛澤町間軌道位置變更工事 ⑪軌條入換軌道位置變更並に上路 ⑫軌道接合にテルミットデヨイント及びアボットデヨイントプレート使用 ⑬七月着手 ⑭景山技師 ⑮水野甚次郎請負 ⑯昭和二年十月下旬 ⑯市電飛澤町下車及省線兩國驛に近し ⑯被服廠跡震災記念地隅田川架橋工事等。

雜錄

○桑港市 當局及商業會議所その他有力團體は、桑港灣東岸の桑港とオーバーランド間連絡の長さ4哩幅40呎40呎二重デツキ支柱間半哩豫算1億6千萬圓といふ世界最大の吊橋を架ける計畫中の由。

○大阪名物四つ橋 は目下何れも工事中、新橋名は吉野屋橋、炭屋橋、上つなぎ下つなぎ橋で工費上つなぎ下つなぎの兩橋が20萬圓他は10萬圓。

○セメント入札 6月11日府土木課で行つたセメント入札に龜戸渡し樽付2035樽に對し、小野田は5.87圓、淺野5.48圓、中央5.48圓、櫻4.49圓大分5.39圓、盤城4.82圓、と入札を行ひ盤城に落札。

○自然公園 東京府では郊外の名勝舊蹟を保存する一面庶民の保健増進の目的で、今回大自然その儘の公園計畫を樹てゝゐるが、洗足池一帶、柴又帝釋天附近、三寶池一帶が大體其の指定地になる模様である。

○北海道二期拓計 に關し最近山中土木部長は、拓殖の促進は土木事業に依り交通を完備し運輸の便を圖るに在つて、土木部關係事業こそ、拓殖の先驅を成すものであると語る。

○鳥井社駿駒犬 の注文をドイツのカールスルーエ市から受けた名古屋市勸業課では、6月16日函館丸で送付したが、價格1260圓のもの。